

ひろさき 平成29年3月発行 第47号
市議会だより

12月定例会・議案など	2
委員会等活動報告	3
12月定例会・一般質問	3～7
議案等に対する各議員の賛否状況	6～7
議員の行政視察など	8

平成28年10月6日から平成28年12月31日までの出来事を掲載しました。

弘前城と岩木山
～『ひろさきひとまち百景』から～



このイラストは、制作者である
津軽ひろさきマーチング委員会の承諾のもとに、使用しています。

議 会 ト ピ ッ ク ス

市議会だより表紙写真募集!!



ひろさき市議会だより編集特別委員会では、このたび、表紙のデザインを一新することといたしました。市民に親しまれ、より市議会への理解と関心を高めていただくことを目的に、次号第48号から従来の表紙イラストに替えて、広く市民等の皆様から弘前の風景、イベントなどを題材とした写真を募集し、選考の後に掲載することといたします。

詳細は8面掲載の募集要項のとおりとなっております。皆様のご応募お待ちしております。

また、平成25年より「ひろさきひとまち百景」のイラストをご提供いただきました、津軽ひろさきマーチング委員会様には、長年のご協力を編集特別委員会一同感謝申し上げます。

社会科見学



議場を見学している様子

平成28年12月2日(金)、弘前大学教育学部附属小学校第6学年の89名が、社会科見学で市役所を訪れました。

議場を見学したほか、市議会の役割や選挙の仕組みなどについて、理解を深めていきました。

平成28年第4回定例会

市長提出議案 34件

12月補正後の平成28年度予算

一般会計	857億9813万4千円
(12月補正額)	40億8456万円)
特別会計	472億8973万3千円
(12月補正額)	219万3千円)

○指定管理者の指定について

弘前市立図書館及び弘前市立郷土文学館などの指定管理者を指定することについて、地方自治法第244条の2第6項の規定により、議会の議決を求めものです。

人事案件 1件

○人権擁護委員候補者の推薦について（3名）

任期満了となる人権擁護委員の後任候補者の推薦について、人権擁護委員法第6条第3項の規定により、議会の意見を求めるものです。

福士 滋氏(再任)、外崎 祐一氏(再任)、田中 均氏(再任)

議員提出議案 1件

意見書

○次期介護保険制度改正における福祉用具、住宅改修の見直しに関する意見書案

※意見書の提出先 … 内閣総理大臣、厚生労働大臣

意見書の内容

平成27年6月30日に閣議決定された「骨太の方針」の中で、次期介護保険制度改正に向けて、軽度者に対する福祉用具貸与等の給付の見直しを検討することが盛り込まれました。現行の介護保険制度による福祉用具、住宅改修のサービスは、高齢者自身の自立意欲を高め、介護者の負担軽減を図るという極めて重要な役割を果たしています。

例えば、手すりや歩行器などの軽度者向け福祉用具は、転倒、骨折予防や自立した生活の継続を実現し、重度化を防ぎ遅らせることに役立っています。また、安全な外出機会を保障することによって、特に一人暮らしの高齢者のとじこもりを防ぎ、社会生活の維持につながっています。

仮に軽度者に対する福祉用具、住宅改修の利用が原則自己負担になれば、特に低所得世帯等弱者の切り捨てになりかねず、また、福祉用具、住宅改修の利用が抑制され重度化が進展し、結果として介護保険給付の適正化という目的に反して高齢者の自律的な生活を阻害し給付費が増大するおそれがあります。

以上の理由から次期介護保険制度改正における福祉用具、住宅改修の見直しにおいては、高齢者の自立を支援し、介護の重度化を防ぐといった介護保険の理念に沿って介護が必要な方の生活を支える観点から検討を行うことを強く求めます。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

○平成28年度弘前市一般会計補正予算（第6号）

国の補正予算(第2号)に伴う経済対策として、臨時福祉給付金(経済対策分)給付事業やおためしサテライトオフィス事業、りんごの家改築のためのりんご公園整備事業、弘前城二の丸利活用施設建設のための鷹揚公園整備事業などを計上するとともに、ひろさきライフ・イノベーション推進事業など事業費の追加に伴う補正が主な内容です。

補正額 28億5443万円

○平成28年度弘前市一般会計補正予算（第7号）

新陳代謝等に伴う給料、職員手当の追加などに係る人件費のほか、国の補正予算(第2号)を活用した、収益力強化のための産地パワーアップ事業費補助金の追加、及び日本一のりんご産地である当市のりんご輸出拡大に向けた機能強化のための農畜産物輸出拡大施設整備事業費補助金の計上が主な内容です。

補正額 12億3013万円



新たに指定管理となる
市立弘前図書館及び郷土文学館

請願 2件

○新入学時に準備する学用品の無料配布を求める請願

…… 不採択

○家庭系ごみを有料化しないことを求める請願

…… 不採択

陳情 2件

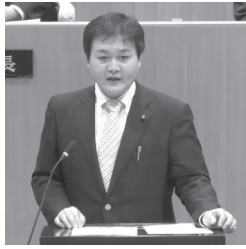
※陳情書は議員に参考配付しました。

○平成29年度私立幼稚園助成に関する陳情書

○若い人も高齢者も安心できる年金を求める意見書採択の陳情

一 般 質 問

質問・答弁の要約を掲載いたします。
※敬称略。()は所属会派。登壇順に記載。文責は質問者にあります。



野村 太郎
(自民・公明・憲政)

弘前市の公共施設運営の今後について

問 上下水道事業の民間委託について。

答 水道水の安定供給のために、樋の口浄水場の更新が必要となっている。民間活力導入可能性調査では、官民連携のDBO方式採用により、総事業費を圧縮できるとの中間報告を受けている。平成29年3月末の最終報告を受け、平成29年度から業者選定を進め、平成36年度には新樋の口浄水場の供用開始を目指したい。

相馬の歴史遺産の活用について

問 もっとPRしていくべきでは。

答 相馬地区の中世の歴史遺産には長慶天皇旧御陵墓参考地や鎌倉幕府滅亡時の持寄城跡地などがあり、これまで地域住民が中心となって、環境整備などにも取り組んできた。市としては、今後も地域住民の声を聞きながら関係部局と連携を図り、観光面や教育面において後世に継承できるよう支援してまいりたい。



木村 隆洋
(自民・公明・憲政)

働き方改革について

問 市の取り組みについて。

答 ここ最近では「育児休業代替」としての任期付職員の採用、夏場の朝型勤務及び早期退庁を奨励する「ゆう活」といった取り組みを行ってきた。さらなるワーク・ライフ・バランスの充実を目指し、テレワークの導入などについて検討を行っている。

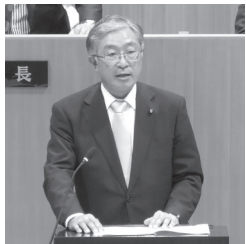
問 現在の検討状況について。

答 各種団体や全市民対象の意見交換会を開催し、多くの意見をいただいた。引き続き慎重に検討する必要があると考え、さらにきめ細かく地区別の意見交換会を実施し、広く市民などの意見をいただいた上で、市の方針を決めていきたい。

〈その他の質問項目〉

- 空き公共施設の利活用について
- ライフィノベーションについて

家庭系ごみの有料化について



尾崎 寿一
(自民・公明・憲政)

弘前市運動公園「はるか夢球場」防災拠点化事業について

問 全国大会等の誘致について。

答 高い経済効果が見込まれることから、誘致につなげる方策として、使用料の減免や優先的予約等を検討しているところ。今後は、その方策と「はるか夢球場」の魅力を前面に出して、全国の各スポーツ団体に広くPR活動を行い、全国大会等の誘致につなげてまいりたい。

太陽がん無料クーポン券の復活について

問 復活させる考えはないのか。

答 市としては、弘前市医師会の協力のもと、市民への健康管理に対する理解の促進及びがん検診受診勧奨を強化していきたい。無料クーポンについては、罹患者が増加し始める45～49歳の過去5年間の未受診者を対象とする等、ターゲットを絞り、より効果の高い方法で、新年度から実施する方向で検討していく。



今泉 昌一
(無所属クラブ)

「ひろさき卍学」その後

問 現在の進捗状況は。

答 ひろさき卍学は小中一貫教育システムの一つの柱として、9年間で児童生徒に郷土「弘前」を学んでもらい「弘前が大好きで夢に向かってチャレンジする子」を育むことをねらいとしたもの。児童生徒の現状、様々な意見を参考にし、今年度は共通カリキュラムの内容を中心にダイジェスト版のテキストを試作する。

児童の通学の安全確保について

問 和徳十文字の交通安全対策を問う。

答 通称和徳十文字については、今年5月に弘前市通学路合同点検を実施し、11月の弘前市通学路安全推進会議において、弘前警察署から「交通量調査を実施し、歩車分離式信号の設置を県警本部に上申した」との報告があり、早期設置をあらためて要望したところ、結論が出るまで、時間がかかる旨の回答をいただいた。

委員会等活動報告

厚生常任委員会



市体育協会との懇談会の様子

保育研究会役員との懇談会

10月21日(金)
アートホテル弘前シティ
①弘前市における保育業界の現状と課題

医師会役員との懇談会

10月26日(水)
弘前市医師会館
①最近の医療情勢について

市体育協会とのスポーツ振興懇談会

10月24日(月)
①体育施設合同視察
温水プール石川、はるか夢球場
②スポーツ振興懇談会(ラグリー)

協議会

12月12日(月) 市役所
①青森県(津軽地域)地域医療構想に係るこれまでの内容と今後の進め方について



千葉浩規
(日本共産党)

家庭系ごみの有料化について

問 有料化に反対する切実な市民の声を紹介。さらに、「こうした市民の率直な声に、耳を傾けるなら、到底、家庭系ごみの有料化など、絶対に許されるものではありません」と指摘して質問。10月下旬にも策定するとしていた「家庭系ごみの有料化実施計画(素案)」の内容、いまだ公表されていない理由を問う。

答 家庭系ごみの有料化についても、引

き続き慎重に検討する必要があると考えており、現在のところ、市の方針は決まっていない。今後、きめ細かく地区別の意見交換会を実施して、広く市民等の意見をいただいた上で、市の方針を決めていきたい。

〈その他の質問項目〉

- 保育士の処遇改善について
- 部活動による学校の多忙化について
- 不登校児童生徒への支援について



加藤とし子
(弘前市民クラブ)

がん検診について

問 当市のがん検診の現状について。

答 各検診の対象者の受診率は平成27年度で、子宮がん検診が33.7%、乳がん検診が26.0%、前立腺がん検診が24.3%。胃がん検診については、厚生労働省が定める指針の改正により、胃内視鏡検査による検診も可能になったが、実施体制が整っていないため、今年度も胃部エックス線検査での検診を行っている。中学生

に対するピロリ菌の有無の検査については、実施体制が整い次第、実施する方向で検討していく。大腸がん検診の無料クーポンについてはターゲットを絞り、より効果の高い方法で来年度実施できないか前向きに検討していく。

〈その他の質問項目〉

- 不登校・ひきこもり
- DV問題
- 介護保険
- 今冬の除雪
- ごみの有料化
- 水道事業



石田久
(日本共産党)

弘前市立病院と国立病院機構弘前病院の統合について

問 なぜ突然弘前市立病院の廃止とならなければならないのか。地域医療の中核を担ってきた弘前市立病院。地域医療に大きな影響を与えるのではないのか。

答 津軽地域医療構想調整会議において、県の再編案として「弘前市立病院と国立病院機構弘前病院の機能統合による中核病院」、医療機能部会では「440床から

450床程度」という中核病院の規模が示された。当地域の最大の課題である二次救急医療の体制をどのように確立するかを念頭に、市民の安心・安全を確保するにはどのような機能や診療科が必要であるかなど、中核病院が求められている役割を十分検討し、協議していく。

〈その他の質問項目〉

- 地域包括ケア
- 都市計画道路3・4・20号等



石岡千鶴子
(弘前市民クラブ)

仲町伝統的建造物群保存地区における建築物の設置について

問 地区内にそぐわないと思われる建築物の設置を今後も認めるのか。

答 当地区は第一種低層住居専用地域で、建築できるのは住宅のほか、日常生活に必要な小規模な店舗併用住宅、老人ホーム、診療所などに限定される。申請のあった内容に対しては、それぞれの条件、基準に適合すれば許可することになる。

問 今後の市の考えについて。

答 今回のような規模の建物が景観に与える影響を協議段階では想定できなかったこと、また、地区住民や学識経験者で組織された市の附属機関である「弘前市伝統的建造物群保存地区審議会」への説明を行わなかったことについては反省している。今後は、よりきめ細かい景観の保護が図られるよう、保存計画や現状変更許可の基準の見直しを検討していく。



伏見秀人
(弘新会)

アップルマラソンコースの公認申請等について

問 公認取得の是非について。

答 公認取得については、これまでも警察、関係機関と協議してきたが、様々な問題が明らかになってきた。今年の大会では、初めて参加申込者数が減少したことから、大会の見直しを大会規模の想定から順を追って着実に進め、様々な課題解決に向けて取り組んでまいりたい。

自転車ネットワーク計画策定等について

問 当市の自転車利用状況と問題点は。

答 当市は交通手段における自転車の利用者が約20%以上と自転車分担率が比較的高い都市であるが、自転車の走行環境の整備が進んでいないと認識している。

整備する際の問題点は、既存の道路幅員が狭いことや、整備費用等の捻出が厳しいこと、管理者協議などに時間を要することである。

掲載内容は一般質問の一部です。正確には会議録をご参照ください。会議録は、市立弘前図書館・市役所などで閲覧できます。また、弘前市議会ホームページの会議録検索システムでもご覧いただけます。

一般質問の写真は、平成27年12月以降に撮影した写真を使用しています。



松橋 武史
(弘新会)

ふるさと納税について

問 当市の現状について。

答 今年度は、11月15日時点の申し込みベースで1,742件、約3,100万円で、平成27年度の年間実績である841件、約2,300万円を上回る状況となっている。

小中学校、児童館等のトイレの洋式化について

問 今後の方針について。

答 約9,000万円の補助金の交付決定を

受け、小学校3校(和徳、豊田、致遠)合わせて約2億1,000万円の改修を行い、市内小中学校の洋式化率は約40%に上昇する見込みである。

市役所駐車場から庁舎までのアーケードの設置について

問 アーケードの早期設置について。

答 平成29年度9月に、立体駐車場から新庁舎の間に地上連絡通路として独立したアーケードを設置する。



蒔 苗 博 英
(自民・公明・憲政)

弘前公園の桜の管理について

問 温暖化による早咲き対策を問う。

答 ピクニック広場や弘前城植物園を中心に、遅咲き品種を増やしたいと考えている。また、遅咲き品種を大きな鉢で栽培し、早咲きでソメイヨシノが散ってしまったゴールデンウィーク後半に、集客スポットとなっている門の内外や二の丸の下乗橋付近などで遅咲きの桜を楽しんでもらえるよう準備をしていく。

持続可能な除排雪体制について

問 昨年に引き続き今冬も暖冬少雪傾向が続いた場合、除雪業者の利益が見込めず近い将来道路除排雪体制の維持が困難と思うが、どのような対策を行うか。

答 除排雪業者の経営安定を図るため、ロータリー除雪車の稼働状況などについて業者への聴き取りを行い、今年度より最低補償制度を見直すなど支援の充実を図っていく。



小田 桐 慶 二
(自民・公明・憲政)

国民健康保険について

問 「社会保障費等に関する研究会」の取り組み状況を示せ。

答 財政調整基金が平成20年度末でほぼなくなり、22年度に保険料改定したが赤字解消には至らず、厳しい財政運営を強いられている。医療費等の分野の社会保障制度のあり方を研究し健全な制度運営を推進するための方策を探ることを目的に、本年4月に研究会を立ち上げ、徹底

した歳入の確保及び歳出抑制に向けた見直しをし、累積赤字の解消を目指す。

不妊治療費助成の拡充について

問 一般不妊治療費助成拡充の考えは。

答 人口減少対策に有効であるという視点からもさらなる取り組みが必要であり、医師会の分析結果や他市町村の助成内容などを踏まえながら前向きに検討する。

〈その他の質問項目〉

○食品廃棄物の削減施策



栗 形 昭 一
(無所属クラブ)

市税などの課税について

問 市税の納税通知書が、納税貯蓄組合を経由したものと直接郵送されたものと2種類あるが、どちらが有効なのか。

答 一部の納税者に納税通知書が2通送達されていることについて、法令等との整合性を確認・検討を重ねた結果、現在、通知方法の見直しを行っており、納税者に混乱や不安を抱かせたこと、及び、平成27年度固定資産税で全期一括口座振替

を選択した納税者に対する納税通知書の記載事項に納期・納期限、期別納税額が記載されていなかったことは瑕疵があり、法令で定める様式を欠いている部分があり問題があったこと等、納税者に不便をかけたこととお詫び申し上げます。平成28年度では適正な様式に改正した納税通知書を送達しており、今後とも納税者に対し誤解を招くことがないよう、法令に即した適正な事務執行に努める。

平成28年第4回定例会日程

(22日間)

○傍聴者の数：延べ78人

11月25日(金) 本会議

開会、会期の決定、
提案理由の説明

12月13日(火) 常任委員会

予算決算

11月26日(土)～12月5日(月)

議案熟考

12月14日(水)～12月15日(木)

議事整理

12月6日(火)～12月8日(木)

本会議

一般質問

12月16日(金) 本会議

各委員長の報告、

12月9日(金) 本会議

一般質問、議案付託

質疑、討論、表決、

12月12日(月) 常任委員会

経済文教、建設、

閉会

総務、厚生

平成28年は、延べ**399**人が傍聴しています。
日程をご確認の上、お気軽にお越しください。





外崎 勝康
(自民・公明・憲政)

入札について

問 当市の特徴及び課題、対策について。

答 平成25年4月から企業の地域貢献等を加味した総合評価落札方式を導入しており、今年度からは、従業員の健康づくりに積極的に取り組む「ひろさき健やか企業」等の認定も評価項目としている。また、予定価格の設定に係る庁内の統一システムの構築については、他自治体の状況等を調査し、研究していきたい。

ドクターカーについて

問 当市における効果、実現について。

答 ドクターカーは、救急現場に一刻も早く医師が駆けつけ救命率の向上を目的とした救急車両で、当市では弘前大学医学部附属病院で導入。市立病院と国立病院機構弘前病院を統合した新中核病院におけるドクターカーの導入については、弘前圏域全体と調整を図り、関係各所と協議・検討しなければいけない。



佐藤 哲
(弘新会)

教育行政における子供の貧困から来る教育格差対策について

問 教育の機会均等を問う。

答 近年、塾など教育機会の選択肢が増えているが、親の収入などによる格差が影響した教育格差が生じている。文部科学省は、「子供の貧困対策に関する大綱」に基づいた施策を推進しており、今後は、学習支援について、地域の人材活用を図り段階的に進めていきたい。

子どもの医療費無料化について

問 子育て支援の観点から見解を問う。

答 現行の所得制限で、通院を18歳まで無料化した場合、市の負担が約2億2,400万円増加すると見込まれ、現状での拡充は難しいものと考えている。保育料の軽減、保育サービスの拡充など子育てに係る経済的支援策の充実は、子育て家庭の応援に必要不可欠であるため、厳しい財政状況であるが事業実施している。



三上 秋雄
(弘新会)

駅前北地区整備事業内の融雪事業について

問 融雪事業のこれまでの経緯、融雪方式、設置箇所、今後の予定を示せ。

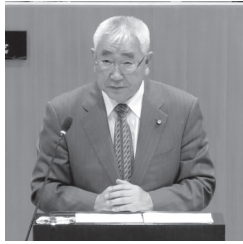
答 平成26年3月制定の「弘前市雪対策総合プラン」のまちなか居住を促進する都市環境の整備を推進するため、同年10月に地区内の融雪事業の設計業務に着手し、地中熱と太陽熱を夏期に蓄熱し利用する無散水融雪方式、地下水を一旦地下

水槽に貯留しポンプにより散水する散水融雪方式を選定した。しかし無散水融雪方式の事業費が効果促進事業の枠を超過することが判明したことから改めて検討し、水槽内から熱交換器を介して熱量を取り出す方式とした。散水融雪は区画道路等、無散水融雪は都市計画道路の歩道部等へ設置。今年度は地元説明会を開催し協議を進め、並行して工事の進捗を図り、29年度中の試運転実施が目標。

議案等に対する各議員の賛否状況

議案は、○は賛成、●は反対。請願は、○は採択、●は不採択。
退は退席、欠は欠席、－は採決に合わなかったもの。
議長（下山文雄）は採決に加わっていません。
※賛否が分かれた議案等のみ掲載しております。

議案名	採決結果	木村隆洋	千葉浩規	野村太郎	外崎勝康	尾崎寿一	蒔苗博英	松橋武史	今泉昌一	小田桐慶二	伏見秀人	鶴ヶ谷慶市	鳴海毅	石岡千鶴子
指定管理者の指定について【図書館・郷土文学館】	可決	○	●	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○
弘前市議員報酬、費用弁償等の額及びその支給方法条例の一部を改正する条例案	可決	○	●	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○
弘前市特別職の職員の給料等に関する条例の一部を改正する条例案	可決	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
旧弘前市教育委員会の教育長の給与等に関する条例の一部を改正する条例案	可決	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
新入学時に準備する学用品の無料配布を求める請願	不採択	●	○	●	●	●	●	●	●	●	○	●	●	●
家庭系ごみを有料化しないことを求める請願	不採択	●	○	●	●	●	●	●	○	●	●	●	●	退



越 明 男
(日本共産党)

平成29年度(2017年度)予算編成における緊急三課題の現実を求める

問 国保特別会計の赤字処理を、一般会計からの繰り入れで行うことについて。国保特別会計を次年度、どのように処理するのか。葛西市長による、国保行政の大きな転換以外、その打開策はないのではないか。

答 庁内関係課をメンバーとする社会保障費等に関する研究会を本年4月に立ち

上げた。この研究会における国民健康保険事業の安定運営に向けた方向性としては、国保はみんなで支えているということを中心に、徹底した歳入の確保及び歳出抑制に向けた見直しに努め、収支均衡・単年度黒字化を原則としながら、累積赤字の解消を目指すこととしている。

〈その他の質問項目〉

- 子どもの医療費の無料化について
- 体育、スポーツ施設の充実について



工 藤 光 志
(自民・公明・憲政)

庁舎改修工事について

問 工事の進捗状況、遅延対応策は。

答 進捗状況は、外部改修工事に時間を要し、工事に遅れが生じている。騒音や振動、臭気等の窓口環境のマイナス面も出ていることから、工程を変更し、現在の工事期限内に工事を完了させることが最善策と判断し、農林部等の課室は、旧上下水道部の仮庁舎で1月上旬から改修工事完了まで執務を行う予定。

技術管理室(仮称)創設について

問 工事進捗の確認・指導の所管創設は。

答 技術管理室を創設し、設計書の審査や施工監理へ関与させることは、コストの縮減や職員の育成に資するため、必要性を認識している。先進事例を参考にし、新年度の組織改正の中で、市発注工事の適正化に向けた組織を検討していく。

〈その他の質問項目〉

- 地域医療構想について



一 戸 兼 一
(弘新会)

ごみ減量化、資源化の推進について

問 廃棄物減量等推進員制度について。

答 廃棄物減量等推進員は、各町会長の推薦を受けた方を市で任命し、町内会のごみ集積所等でごみの分別指導等を行っている。推進員の中には、永年にわたり活動している方も多く、感謝状の贈呈を前向きに検討し、推進員が活動しやすい制度の改善も図っていききたい。

問 市では、ごみの減量・資源化を重量

で示しているが、ごみを捨てる時の単位は容量である。市民が理解できるよう減量目標の重量を袋の数に換算できないか。

答 ごみ排出量は重量で、指定袋は容量で表現しているため、市民に分かりやすい周知方法を検討する必要がある。国の基準では、指定ごみ袋の容量1ℓあたり約0.125kgの重量のごみが含まれる目安で、一般的な45ℓのごみ袋であれば、約5.625kgのごみが含まれることになる。

議 会 を 傍 聴 し ま せ ん か

議会(本会議、委員会など)は原則、どなたでも傍聴できます。

市役所本館4階で受付していますので、お気軽にお越しください。

平成28年第4回定例会審議結果

※議会での慎重審議により、可決、同意となりました。

市長提出議案：34件

予算関係：12件、条例関係：13件

その他：9件

議員提出議案：1件

加藤とし子	一戸兼一	小山内司	石田久	三上秋雄	佐藤哲	越明男	工藤光志	清野一榮	田中元	栗形昭一	宮本隆志	高谷友規	下山文雄	柳田誠逸
○	○	○	●	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	- 欠
○	○	○	●	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	- 欠
○	○	○	●	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	- 欠
○	○	○	●	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	- 欠
●	●	●	○	●	●	○	●	●	●	●	●	●	●	- 欠
退	●	●	○	●	●	○	●	●	●	○	●	●	●	- 欠

平成29年第1回定例会日程(予定)

(2月10日(金) 議会運営委員会 会期日程等の協議)

2月17日(金) 開会日(本会議) 開会、会期の決定、提案理由の説明

3月16日(木) 閉会日(本会議) 各委員長の報告、質疑、討論、表決、閉会

※日程については、議会開会前にホームページ等でご確認ください。

定例会の一般質問のラジオ放送

本会議の傍聴やインターネットでの中継視聴ができない方のため、ラジオ放送もしています。

FMアップルウェーブ(周波数78.8メガヘルツ)で、一般質問の様子を当日午後8時から放送します。※緊急時、災害時には変更される場合も有り



表紙の写真を大募集！

ひろさき市議会だよりでは、表紙を飾る写真を広く市民等の皆様から募集します。四季の風景、お祭り、伝統行事、街並み等々“弘前らしさ”を感じる写真をお送りください。

ひろさき市議会だよりは年4回（3月、6月、9月、12月）発行しています。発行部数は61,000部（平成29年3月現在）次号から表紙に載せる写真を応募するから、みなさん応募してね！募集要項は下記のとおりだよ。



弘前市マスコットキャラクター たか丸くん

募集要項

◎目的

市民に親しまれ、より市議会への理解と関心を高めていただくことを目的にひろさき市議会だよりの表紙の写真を募集します。

◎テーマ

弘前市内で撮影された写真（風景・まつり・イベントなど）

◎規格

デジタル写真データ
 （JPEG形式、サイズ1MB以上、横撮りのみ）

◎応募資格

弘前市に在住・在勤・在学の方

◎応募方法

写真のタイトル(10文字以内)・撮影場所・撮影日・住所・氏名・電話番号を明記の上、メール、郵送、持参してください。

- ・メールアドレス gikai@city.hirosaki.lg.jp
- ・郵送先 〒036-8551 弘前市大字上白銀町1-1
弘前市議会事務局

※郵送、持参の場合は、CD-R等の外部記憶媒体にデータを保存してお願いします。

◎締め切り

6月発行号・・・4月10日 9月発行号・・・7月10日
 12月発行号・・・10月10日 3月発行号・・・1月10日
 ※締切日が市の休日に当たるときは直前の平日。

第48号(平成29年6月発行)の締め切り
 ⇒ 平成29年4月10日(月)です。

◎掲載

- ①採用された写真は応募者の氏名及びタイトルとともに「ひろさき市議会だより」の表紙に掲載します。
- ②写真を掲載した「ひろさき市議会だより」は市内全戸等に配布するほか、市議会ホームページでも公開します。

◎応募上の注意

- ①応募は1人1回につき、2点までとします。
- ②写真は応募者ご自身が撮影されたものに限り、未発表・オリジナル作品で、他のコンテストに未応募のものに限り、合成写真など、画像加工したものは除きます。
- ③写真に関する著作権、肖像権等の問題が発生した場合、その責任及び解決はすべて応募者に帰属するものとします。
- ④応募写真に個人を特定できるような人物(第三者)が写っているとき、または、撮影した対象物が個人の所有物である場合は、応募者の責任で人物(被写体)、または、所有者の承諾を得てください。(本市議会では第三者からの著作権侵害、肖像権侵害等の請求は一切受け付けません。)
- ⑤写真の著作物については、無償で弘前市議会が使用することに許諾されたものとします。
- ⑥写真は利用目的の範囲内で編集(トリミングなど)させていただきます。
- ⑦応募に係る一切の費用は応募者でご負担ください。
- ⑧応募後の辞退、また、作品の返却はできません。
- ⑨応募及び採用に対する賞品等の贈呈は行いません。

◎審査

ひろさき市議会だより編集特別委員会にて審査します。なお、審査に関する問い合わせには応じません。

会派一般行政視察

日本共産党

10月18日(火)～19日(水)

- ①青森県三沢市
○三沢市立図書館について
- ②宮城県多賀城市
○多賀城市立図書館について



多賀城市立図書館にて

無所属クラブ

11月10日(木)～11日(金)

- ①東京都武蔵野市
○武蔵野プレイスについて
- ②埼玉県飯能市
○タブレット端末の導入について



飯能市議会にて

弘前市議会ホームページ

<http://www.city.hirosaki.aomori.jp/gikai/index.html>

インターネットによるライブ中継・録画中継、会議録検索システム、議会の日程など、市議会の情報はこちらでご覧いただけます。



弘前市議会 インターネット中継

弘前市議会 会議録

検索